

各対策の進捗状況及びH30年度予定

a 馬込川の改修 ・ 維持浚渫

2

項目	ハード対策	担当機関	静岡県 浜松土木事務所
	流下能力の向上、維持管理		

【対策の内容等】

馬込川河口から高塚川合流地点までの約3km区間において、馬込川の流下能力向上のための河床掘削を実施し、高塚川からの自然排水時間と排水量の増加を図る。

【H29年度実施内容】

馬込川河床掘削工事

工 期:平成29年8月～平成29年11月
工 事 概 要:河床掘削工 V=10,800m³

【H30年度実施予定内容】

馬込川河床掘削工事

工 期:平成30年5月～平成30年11月(予定)
工 事 概 要:河床掘削工 V=20,000m³(予定)



平成29年度実施状況



【実施上の課題と対応】

- ・H28、H29年度ともに、高塚川合流点付近の馬込川河道内に繁茂する竹を伐採し、河床掘削以外の対策も実施している。
- ・馬込川河口部では12月～4月間にシラスウナギ漁が行われるため、工事に伴い発生する濁水に特に配慮する必要があり、工事の実施時期等が制限されるが、関係者と十分に情報交換し効率良く工事を実施していく。

【事業スケジュール】

項目		当初5カ年					将来計画 ～平成37年度				進捗
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度					
維持工事	計画	維持工事									
	進捗	河床掘削工 V=7,000m ³		河床掘削 V=10,800m ³							
改修工事	計画	改修工事									
	進捗			河床掘削(予定) V=20,000m ³							

→ 計画スケジュール
→ 計画スケジュール(継続実施)
→ 工期延長期間

b、d、g 高塚川の改修(河床掘削・ポンプ増強)・維持

3

項目	ハード対策	担当機関	浜松市 河川課、農地整備課
	洪水処理施設の整備と維持管理		

【対策の内容等】

- 河床掘削にて河川断面の拡幅を行うことにより、流下能力向上を図る。
- 馬込川合流点に排水機場(2.83m³/sを増設)することで、高塚川のポンプ排水能力を増強し、排水能力向上を図る。
- 高塚川の改修計画を検討すると共に、準用河川に指定する。

【H29年度実施内容】

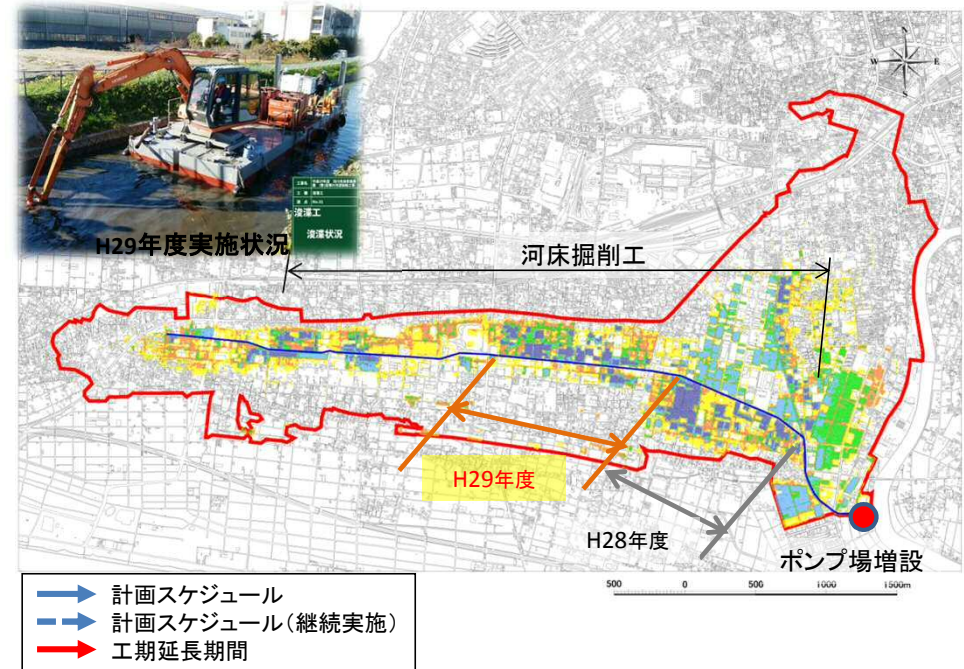
- 概要:河床掘削工 L=760m
- 工期:H29.10~H30.2
- 概要:除草工 適宜実施
- 工期:H29.6~H29.11

【H30年度実施予定内容】

- 概要:河床掘削工
- 工期:H30.10~H31.2
- 概要:除草工
- 工期:適宜実施

【実施上の課題と対応】

現時点では特に無し。



【事業スケジュール】

項目		平成28年度	平成29年度	当初5か年 平成30年度	平成31年度	平成32年度	将来計画 ~平成37年度			進捗
b. 高塚川の改修 (河床掘削)	河床掘削	計画	河床掘削	河床掘削						H29末/全体延長 1,760m/3,850m (45%)
		進捗	河床掘削工事 L=1000m 河床掘削 V=1,100m ³	河床掘削工事 L=760m						
	改修計画検討 準用河川指定	計画		改修計画検討、準用河川指定						
		進捗		準用河川指定に向けた調整						
d. 高塚川の改修(ポンプの増強)	計画		調整・委託設計・用地取得						ポンプ増強工事	
	進捗		高塚川改修計画との調整							
g. 高塚川の維持 (浚渫、草刈、藻の除去)	計画		状況に応じて実施							
	進捗		水草・藻の除去 A=5,500m ²	除草工適宜実施						

【対策の内容等】

【H29年度実施内容】

旧排水機場の更新工事

旧排水機場の上屋設計業務

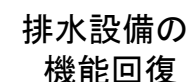
【H30年度実施予定内容】

旧排水機場の更新工事

【実施上の課題と対応】

今後も11月から3月の期間でも排水ポンプを1台稼働出来るよう、工事を調整するとともに、工事の進捗を図れるよう必要な予算を要望していく。

排水機場の更新



【事業スケジュール】

		当初5ヵ年					将来計画 ～平成37年度				進捗
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度					
計画	設備設計										
	工事										
進捗	・ポンプ設備設計 ・除塵機設備、樋門設備等設計	旧排水機場 新設上屋設計									
	旧排水機場 ・上屋撤去 ・ポンプ設備撤去	旧排水機場 ・機場下部工撤去 ・護岸工									

e 貯留施設整備(下水道施設)

5

項目	ハード対策	担当機関	浜松市 下水道工事課
	流出抑制		浜松市 南土木整備事務所

【対策の内容等】

広域避難地である可美公園や、避難所である可美中学校を含む市街地(A=約19ha)の雨水を一時的に貯留するために、可美公園多目的広場地下に雨水調整池(V=10,000m³)及び流入水路を整備する。



【H29年度実施内容】

雨水調整池築造

- ・工期: H28.11～H31.3
- ・概要: 雨水調整池 V=10,000m³

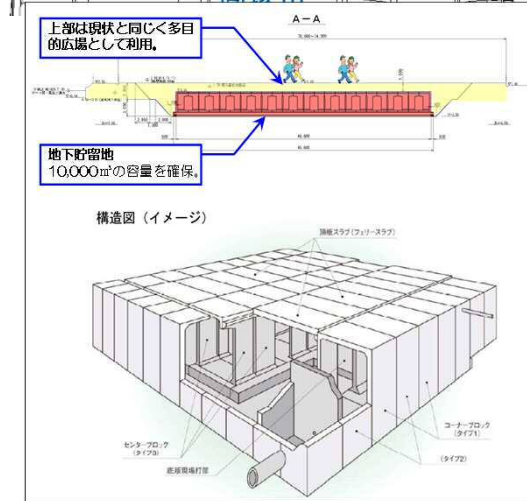
流入水路整備

- ・工期: H29.9～H30.6
- ・概要: 管きょ工 L=46.7m

【H30年度実施予定内容】

雨水調整池築造(H28～H30)

流入水路整備(H29～H31)



【実施上の課題と対応】

工事箇所にて確認された、廃棄物の処理により工期が大幅に遅延しているため、工期を平成31年3月まで延期することで調整を進めている。

【事業スケジュール】

	平成28年度	平成29年度	当初5カ年 平成30年度	平成31年度	平成32年度	将来計画 ～平成37年度			進捗
計画		雨水調整池整備 流入水路整備							
進捗		雨水調整池整備(工事実施中) 流入水路整備(工事実施中)							

- 計画スケジュール
- 計画スケジュール(継続実施)
- 工期延長期間

f 貯留施設整備(校庭貯留)

6

項目	ハード対策	担当機関	浜松市 教育施設課
	流出抑制		

【対策の内容等】

学校グラウンドを利用し、学校からの雨水流出を抑制する施設を整備する。(新津小・新津中・可美中)

【H29年度実施内容】

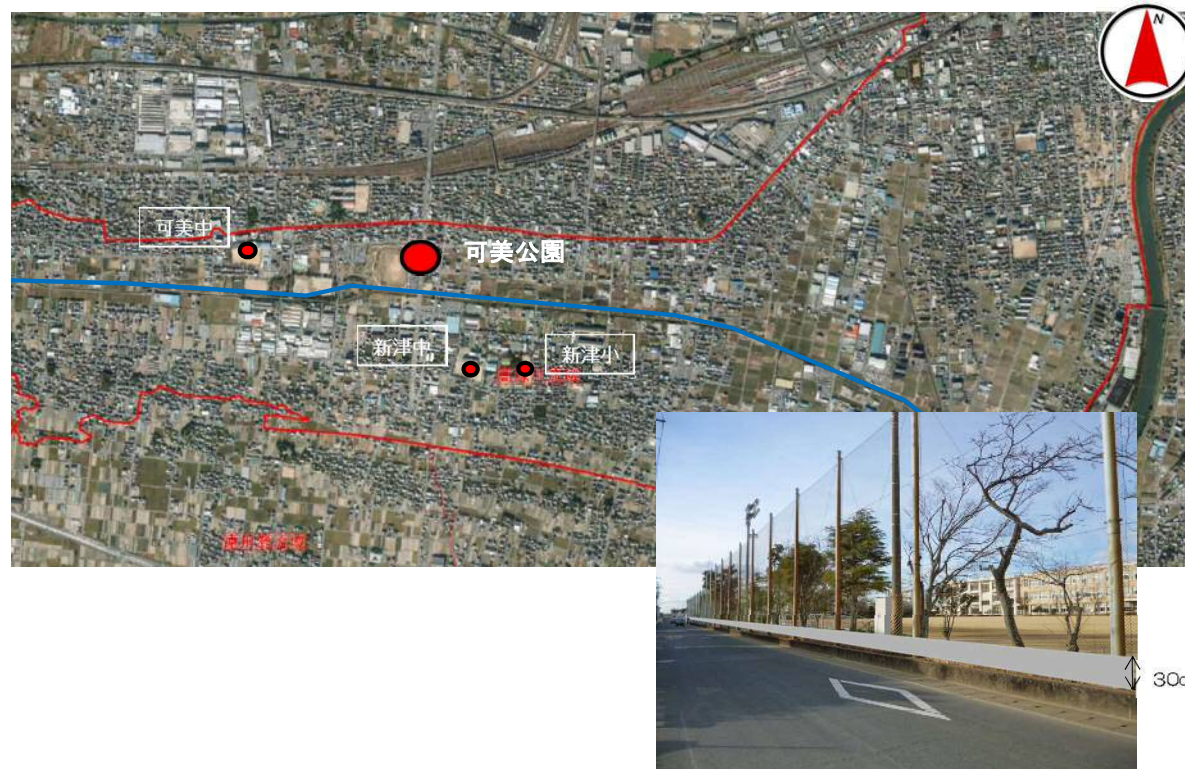
校庭貯留施設設計業務委託

【H30年度実施予定内容】

新津小学校校庭貯留施設整備工事

【実施上の課題と対応】

現時点では特になし



【事業スケジュール】

施工イメージ(可美中学校)

	当初5ヵ年					将来計画 ～平成37年度				進捗
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度					
計画		測量・設計	工事							
進捗	対象校へ事業説明	測量 L=0.41km 雨水貯留施設 3ヶ所								

→ 計画スケジュール
 → 計画スケジュール(継続実施)
 → 工期延長期間

f 貯留施設整備(公園貯留)

7

項目	ハード対策	担当機関	浜松市 公園管理事務所
	流出抑制		

【対策の内容等】

公園内の駐車場やグラウンドを利用し、公園内に降った雨を貯留して流出を抑制する施設を整備する。

【H29年度実施内容】

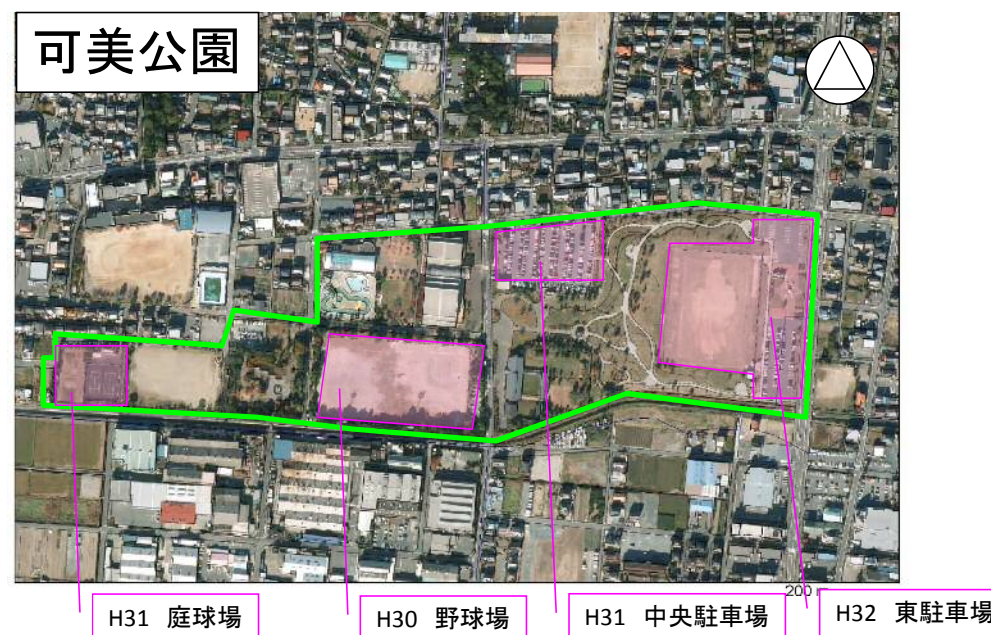
現地測量、概略設計 4箇所

路線測量、実施設計 1箇所(野球場)

【H30年度実施予定内容】

路線測量、実施設計 2箇所(中央駐車場、庭球場)

施設整備工事 1箇所(野球場)



【事業スケジュール】

【実施上の課題と対応】

公園の施設利用と整備工事の整合を図るよう、施設の指定管理者と協議、調整しながら工事を実施していく。

	当初5カ年					将来計画 ～平成37年度				進捗
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度					
計画	現地調査・構想策定	全体計画・実施設計	工事							
進捗	現地調査、構想策定	概略設計4箇所 実施設計1箇所								30%

- 計画スケジュール
- 計画スケジュール(継続実施)
- 工期延長期間

h 道路側溝汚泥の収集・処理

8

項目	ハード対策	担当機関	浜松市 道路保全課
	流下能力の向上		

【対策の内容等】

「みんなで住みよいきれいな町」をつくるため、市民との協働による道路側溝清掃の実施に伴い発生する側溝汚泥を、計画的に収集・処理する

【H29年度実施内容】

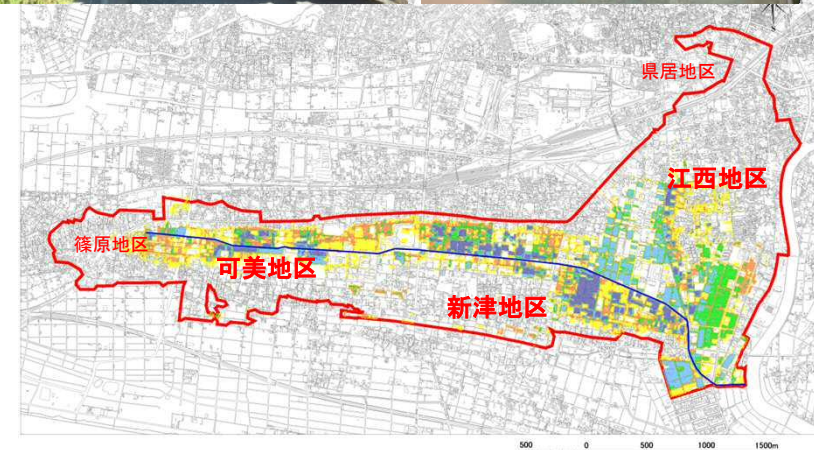
各地区自治会が年1回程度実施する側溝清掃に伴い発生した汚泥収集を実施。

H29.7.18～25(新津地区)

H29.7. 4～26(可美地区)

【H30年度実施予定内容】

新津・可美地区の各自治会が年1回程度実施する側溝清掃に伴い発生した汚泥収集を予定。



【実施上の課題と対応】

地域住民による側溝清掃を行う範囲が減少傾向にあるため、継続的な清掃活動を実施するための啓発等が必要。

【事業スケジュール】

	当初5ヵ年					将来計画 ～平成37年度	進捗
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
計画	随時実施						
進捗	可美地区、新津地区 などで収集・処理を実施	可美・新津地区の 汚泥収集実施					-

計画スケジュール
 計画スケジュール(継続実施)
 工期延長期間

i 排水機場の運転ルールの策定、適切な維持管理

9

項目	ソフト対策	担当機関	浜松市 農地整備課
	維持管理等		

【対策の内容等】

- 農業排水機場の排水効果を発揮するための運転ルール及び管理方法の策定、実施。
- 排水機場の管理人・運転人の負担軽減を図るため、塵芥処理支援業務を委託する。
- 各排水機場の巡回（運転支援）を排水機場の機能に精通している業者へ委託する。

【H29年度実施内容】

- 運転ルールの運用
- 塵芥処理支援業務の委託発注

実績 台風5号 (H29. 8. 7)

台風21号 (H29. 10. 23)

- 運転支援業務の委託発注

実績 台風21号 (H29. 10. 22～24)

台風22号 (H29. 10. 29)

3. 1豪雨 (H30. 3. 1)

【H30年度実施予定内容】

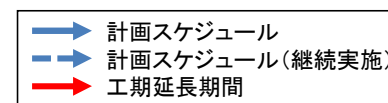
- 適正な運転ルールの運用
- 塵芥処理支援業務の委託発注
- 運転支援業務の委託発注

【実施上の課題と対応】

効果的な排水方法の検討



【事業スケジュール】



項目		当初5ヵ年					将来計画 ～平成37年度					進捗
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度						
運転ルール	計画	ルール策定	運用									
	進捗	運転ルールの策定 洪水時前の事前排水の施行	運転ルールの運用									
維持管理	計画	塵芥処理支援業務委託・運転支援業務委託の発注										
	進捗	・塵芥処理支援業務を委託発注	・塵芥処理業務の実施 ・運転支援業務の実施									

項目		当初5ヵ年					将来計画 ～平成37年度	進捗
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
水源転換	計画	調査検討	測量設計	工事				30%
	進捗	調査検討 用水路工L=2,000m	測量・設計 L=1,020m	測量・設計L=1,000m 工事 L=1,020m				
逆流防止施設の整備	計画			調査検討	工事			
	進捗							

k 市街化調整区域における集落制度に関する開発許可制度の運用基準の見直し¹¹

項目	ソフト対策	担当機関	浜松市 土地政策課
	流出抑制対策		

【対策の内容等】

郊外地における保全と開発のあり方について検討し、現行の集落制度に関する区域・用途等の基準の見直しを行い、湛水域の宅地化の抑制を図る。

【H29年度実施内容】

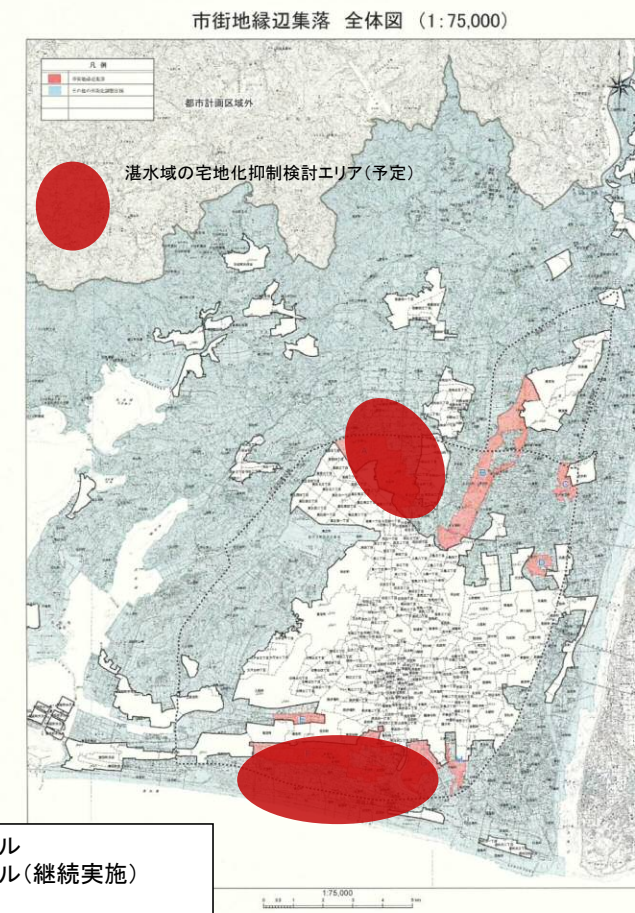
『市街化調整区域における開発許可制度の運用基準』見直しのための基礎調査を実施。

【H30年度実施予定内容】

市街化調整区域の基本方針(あるべき姿)を策定し、その具体化のための開発許可制度の運用基準の見直し(案)を作成する。

【実施上の課題と対応】

上位計画や各施策等と整合し、適切な規制誘導による適正な土地利用が図られるよう関係部署との協議調整を行っていく。



【事業スケジュール】

		当初5カ年					将来計画 ～平成37年度	進捗
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
計画		運用基準見直しの 基礎調査	基本方針策定・ 運用基準見直し案作成		パブコメ 条例改正手続き等	運用		
進捗		H29基礎調査のた めの予算措置	運用基準見直しの ための基礎調査					

I 水田貯留

12

項目	ソフト対策	担当機関	浜松市 農地整備課
	流出抑制		

【対策の内容等】

水田の排水口に堰板設置等の改良を行い、雨水の流出時間を遅らせ、流出を抑制する。

水田での湛水を許容し、農地保全や畦畔の再構築、流出抑制対応の協力を依頼する。

【H29年度実施内容】

流出抑制対策の調査検討・地元調整

【H30年度実施予定内容】

流出抑制対策の調査検討・地元調整



【実施上の課題と対応】

農業者への協力と効果の検証

【事業スケジュール】

	当初5カ年					将来計画 ～平成37年度	進捗
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
計画	現地調査・地元調整			工事			
進捗	調査検討 水田貯留能力	調査検討・地元調整					

→ 計画スケジュール
 → 計画スケジュール(継続実施)
 → 工期延長期間

m 地域防災力の向上(出前講座・避難訓練)

13

項目	ソフト対策	担当機関	浜松市 南区 区振興課
	意識啓発		浜松市 危機管理課

【対策の内容等】

風水害・避難行動についての出前講座、避難訓練等を実施し地域防災力の向上を図り、人的被害・物的被害の軽減を目指す。

【H29年度実施内容】

出前講座を4回実施

(白羽町自治会、河輪小学校、江南中学校、東陽中学校)

【H30年度実施予定内容】

風水害・避難行動についての出前講座等を実施していく。
H30年度の実施は未定。

【実施上の課題と対応】

南区では地震津波に対する関心が高く、出前講座は、地震津波に関するものが求められている。風水害にも関心を持ってもらえるよう、働きかけていく。

出前講座の状況



避難訓練



図上避難訓練



【事業スケジュール】

	当初5ヵ年					将来計画 ～平成37年度	進捗
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
計画	出前講座	風水害の避難訓練					
進捗	出前講座を4回実施	出前講座を4回実施					-

→ 計画スケジュール

→ 実施

【対策の内容等】

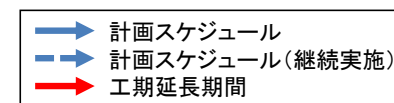
【H29年度実施内容】

【H30年度実施予定内容】

【実施上の課題と対応】

今後、地域住民がより効果的利用を図れるよう、設置箇所や土のう積等の情報について、引続き周知を行う必要がある。

【事業スケジュール】



	当初5ヵ年										将来計画 ～平成37年度				進捗
	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度						
計画	申請・設置		土のう補充												
進捗	平成28年6月より運用開始		要望に応じた土のう補充												

p 河川カメラ・水位計の増設・公開

r 風水害時の道路情報等を市民へ公開

項目	ソフト対策	担当機関	浜松市 河川課
	被害軽減		浜松市 危機管理課

【対策の内容等】

防災に関する情報をインターネット上に公開し、市民自身による判断材料とし、適切な浸水対策・避難行動に繋げる。

【H29年度実施内容】

H29年5月より「浜松市防災マップ」にて道路情報の公開開始

【H30年度実施予定内容】

公開情報の活用について、市民への周知を図る。

【実施上の課題と対応】

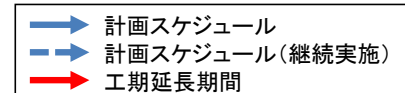
現時点では特に無し。



浜松市土木防災情報システム
(河川カメラ・水位)

浜松市防災マップ(道路情報等)

【事業スケジュール】



項目	当初5カ年						将来計画 ～平成37年度	進捗
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度			
p. 河川カメラ・水位計の増設・公開	計画	システム構築 運用						
	進捗	河川カメラ1箇所、水位計1箇所の増設 浜松市土木防災情報システムの構築、運用開始	システムによるHP公開中					-
r. 風水害時の道路情報等を市民へ公開	計画	システム構築 運用						
	進捗	浜松市災害対応支援システム（道路情報）の構築	H29.5月より道路情報の公開開始					-

